

# 第5学年

**新たな価値を創造する力**  
現状を知り、他の方法を考える。

**対立やジレンマに対処する力**  
互いの考えを伝え合い、様々な考えがあることを知る。

**責任ある行動をとる力**  
行動したことを振り返り、修正したり次に生かしたりする。

変化を起こすために、自分で目標を設定し、振り返り、責任をもって行動する能力を育成するためのカリキュラムデザイン												
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
A ものづくり	<p>持続可能な社会で活躍する自動車をつくろう 25時間</p> <p><b>社</b> 自動車をつくる工業 (工業) 6時間 製造の工程、工場相互の協力関係、優れた技術などに着目して、工業生産に関わる人々の工夫や努力を捉え、その働きを考え、表現すること。</p> <p><b>国</b> 自然環境を守るために (書くこと) 3時間 引用したり、図表やグラフなどを用いたりして、自分の考えが伝わるように書き表し方を工夫すること。</p> <p><b>算</b> 平均 (データの活用) 2時間 概括的に捉えることに着目し、測定した結果を平均する方法について考察し、それを学習や日常生活に生かすこと。</p> <p><b>理</b> 電磁石のはたらき (物質・エネルギー) 3時間 電流がつくる磁力について追究する中で、電流がつくる磁力の強さに関係する条件についての予想や仮説を基に、解決の方法を発想し、表現すること。</p> <p><b>総</b> 3時間 地域の人、もの、ことの中から問いを見いだし、その解決に向けて見通しをもって調べ、集めた情報を整理、分析し、根拠を明らかにしてまとめ・表現すること。</p> <p><b>国</b> よりよい学校生活のために (話すこと・聞くこと) 3時間 目的や意図に応じて、日常生活の中から話題を決め、集めた材料を分類したり関係付けたりして、伝え合う内容を検討すること。</p> <p><b>家</b> クッキングはじめの一步 (消費生活・環境) 3時間 自分の生活と身近な環境との関わりや環境に配慮した物の使い方などについて理解すること。</p> <p><b>図</b> 動いてクレイア ニメーション (共通事項) 2時間 自分の感覚や行為を通して、形や色などの造形的な特徴を理解すること。形や色などの造形的な特徴を基に、自分のイメージをもつこと。</p>											
	B 地域の創生	<p>せせらぎ館・せせらぎ公園の魅力を発信しよう 10時間</p> <p><b>社</b> 情報を生かすわたしたち (情報産業) 1時間 情報の種類、情報の活用の仕方などに着目して、産業における情報活用の現状を捉え、情報を生かして発展する産業が国民生活に果たす役割を考え、表現すること。</p> <p><b>国</b> 「子ども未来科」で何をする (話すこと・聞くこと) 1時間 話の内容が明確になるように、事実と感想、意見を区別するなど、話の構成を考えること。</p> <p><b>音</b> 和音のひびきの移り変わりを感知取ろう (音楽づくり) 1時間 設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり、組み合わせたりして表現する技能を身に付けること。</p> <p><b>総</b> 7時間 設定した条件に基づいて、即興的に音を選択したり組み合わせたりして表現する技能を身に付けること。</p>										
コラボ先		都立六郷工科高等学校 羽田イノベーションシティ インフィニウムジャパン						田園調布グリーンコミュニティ 田園調布せせらぎ館 共同テレビ				

みらいフェスタ